

「アクチン・ミオシン：分子と細胞を如何にして結び付けるか」の会のご案内

アクチンミオシン関連に興味のあるメンバーが中心になって集まり、「分子と細胞を如何にして結び付けるか」をメインテーマに活発な議論を行い、親交を深め、共同研究のきっかけを作ることを目的に、研究会を企画しました。現在の研究がアクチンミオシンに関係のない方でも、もちろん学生やポスドクからの御参加も大歓迎です。皆様に声をお掛けいただき、ふるってご参加下さい。

世話人；群馬大学 石川良樹、早稲田大学 鈴木団

主催：特定領域研究「生体ナノシステムの制御」

協賛：早稲田大学COE「多元要素からなる自己組織系の物理」

-----ご案内-----

日時：2007年11月10日（土）12:30～19:00

場所：早稲田大学理工学術院 大久保キャンパス 55号館N棟1階 大会議室

〒169-8555 新宿区大久保3-4-1

JR 山手線/地下鉄東西線/西武新宿線 高田馬場駅下車 徒歩15分

JR 山手線 新大久保駅下車 徒歩12分



55号館N棟1階
大会議室

「アクチン・ミオシン：分子と細胞を如何にして結び付けるか」

<プログラム>

12:30-12:35 あいさつと会の趣旨の説明 鈴木団

(発表20分+討論10分)

12:35-13:05 藤田英明 東北大学先進医工学研究機構

「細胞内カルシウム振動によるサルコメア構造の発達促進効果」

13:05-13:35 小口祐伴 早稲田大学・石渡研究室

「逆向きに歩くミオシン V と VI の ADP 結合解離の付加依存性」

13:35-14:05 中野賢太郎 筑波大学生命環境科学研究科・構造生物学

「分裂酵母を用いたアクチン細胞骨格の制御機構の解析」

14:05-14:35 茅元司 東北大学・樋口研究室

「ミオシンフィラメント上の計測により見えてきた骨格筋ミオシン 1 分子の力学特性」

14:35-15:00 休憩

(発表20分+討論10分)

15:00-15:30 高橋正行 北海道大学大学院理学研究院・化学部門

「非筋細胞ミオシン II のフィラメント形成機構の解析」

15:30-16:00 城口克之 早稲田大学・木下研究室

「二本‘足’を持つ輸送モーター、ミオシン V の歩き方」

16:00-16:30 渡邊直樹 京都大学医学研究科・神経細胞薬理学

「細胞内 G&F アクチンのホメオスターシス」

(発表8分+討論7分)

16:30-16:45 山岸舞 東京大学大学院薬学系研究科生体分析化学教室 船津研

「分子篩効果によって生じる mRNA の細胞質内局在化」

16:45-17:00 米村重信 理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター

「細胞間接着におけるテンショントランスデューサーとしての α カテニン」

17:00-17:30 休憩

(発表20分+討論10分)

17:30-18:00 大橋一正 東北大学生命科学研究科・情報伝達分子解析

「ラメリポディア形成におけるコフィリン活性制御の役割」

18:00-18:30 鈴木誠 東北大学大学院工学研究科

「誘電分光と NMR で観るアクチンフィラメント周りの水の運動性」

18:30-19:00 石川良樹 群馬大学医学系研究科・臓器病態薬理

「アクチン細胞骨格安定化因子？ドレブリンの解析」